

子ども子育て

予防接種等保健衛生事業は健康ガイドへ

ファミリー・サポート・センター 会員説明会

登録を希望する方に、流れや仕組みを説明します。
時7月18日(土)午前10時～11時30分
所保健センター2階
 関係者(市内在住で、原則生後57日～小学生の子ともと同居している方)▽協力会員▽援助活動に関心のある20歳以上の方(協力会員講習会への参加が必要で)
申7月4日から、電話でファミリー・サポート・センター(☎042-320-1701)日曜・祝日を除く午前9時～午後5時)へ



みんなであそぼうほいくえん

地域の皆さんに市内の認可保育施設を開放し、園児や保育士との交流を通じ、子育てのお手伝いをします。
 なお、雨天の場合の対応等、詳しくは直接各保育施設にお問い合わせください。

各保育施設
園庭開放(7月～9月。祝日を除く)
 ※要事前申込(申込順)。原則保護者同伴

施設名	開放日
ひなぎく(☎0422-55-4417)	水、午前9時30分～11時(7・8月は除く)
ひまわり(☎042-383-2788)	7月25日(土)、午前10時～10時45分※
小金井けやきの森認定こども園(☎042-401-1638)	水、午前10時30分～11時30分(8月は除く) 対 未就園児※
また明日(☎042-386-8280)	月～金、午前10時15分～11時30分 対 0～2歳児

児童扶養手当の支給

7月期分(5～6月分) **振込日**7月10日(金)
 振込日以降、通帳でお確かめください。金融機関によっては2・3日遅れる場合があります。

次のような場合には、ご連絡ください。▽振込日以降、7日を過ぎても振り込まない場合▽氏名、住所、口座を
親子で体験資源循環教室
 食品リサイクル堆肥で育てたじゃがいもを収穫して、資源循環を学びませんか。
時7月6日(月)、8日(水)、13日(月)いずれも午前10時～11時、午後3時～4時
所東京芸芸大学環境教育研究センター内実験圃場(各回6組(申込順) **申**7月2日から、電話または直接、ごみ対策課清掃係(市役所第二庁舎4階 ☎042-387-9835)へ

2回食への進め方
時8月20日(木)午後2時45分～3時45分 **対**おむね6～7か月児の保護者 **定**9人(申込順)
3回食への進め方
時8月7日(金)午後1時30分～2時

妊婦歯科健診
時8月3日(月)午後1時から **所**保健センター **対**おむね16～27週の妊婦の方 **定**20人(申込順) **他**7月から個別健診を始めます **申**7月1日から、電話で健康課へ

健康ガイド
健康課健康係
 (☎042-321-1240)
 健康課(保健センター) 〒184-0015 貝井北町5-18-18

健康ガイド
 健康課(保健センター) 〒184-0015 貝井北町5-18-18

子どもの笑顔をみんなで守る 虐待かな?と思ったら(通告・相談)
 ・連絡は匿名で行うことも可能です。
 ・連絡先や連絡内容に関する秘密は守られます。
 ・子ども家庭支援センター(相談窓口)
 ☎042-321-3146(月曜～土曜)午前9時～午後5時
 △児童相談所虐待対応ダイヤル(緊急時) ☎1899
 ※お近くの児童相談所につながります。
 ※1899がつながらない場合は、☎0570-064100へ

離乳食教室
2回食への進め方
時8月20日(木)午後2時45分～3時45分 **対**おむね6～7か月児の保護者 **定**9人(申込順)
3回食への進め方
時8月7日(金)午後1時30分～2時

妊婦歯科健診
時8月3日(月)午後1時から **所**保健センター **対**おむね16～27週の妊婦の方 **定**20人(申込順) **他**7月から個別健診を始めます **申**7月1日から、電話で健康課へ

健康ガイド
健康課健康係
 (☎042-321-1240)
 健康課(保健センター) 〒184-0015 貝井北町5-18-18

健康メモ
 熱中症予防には冷えたペットボトルを持ちましょう

分～2時45分 **対**おむね8～11か月児の保護者 **定**9人(申込順)
 ◇共通◇
所保健センター **内**管理栄養士・歯科衛生士による講義 **他**母子同室です **申**7月1日から、電話で健康課へ

熱中症予防
 今年も暑い夏を迎えようです。夏に向かって熱中症にならないように気をつけましょう。
 米国スタンフォード大学のクレイグ・ヘラー教授は、熱中症の治療に効果的な特殊な冷却手袋を発明しました。この手袋に手を入れて軽い陰圧をかけると、手の平の動脈と静脈をつなげている動脈吻合と呼ばれる細い血管が拡張します。拡張した血管に流れる血液を手の平を通して冷水で冷やすことで、これまでの頸部、腋窩、そけい部を冷却する方法より効果的に下げることができるといわれています。

熱中症予防
 今年も暑い夏を迎えようです。夏に向かって熱中症にならないように気をつけましょう。
 米国スタンフォード大学のクレイグ・ヘラー教授は、熱中症の治療に効果的な特殊な冷却手袋を発明しました。この手袋に手を入れて軽い陰圧をかけると、手の平の動脈と静脈をつなげている動脈吻合と呼ばれる細い血管が拡張します。拡張した血管に流れる血液を手の平を通して冷水で冷やすことで、これまでの頸部、腋窩、そけい部を冷却する方法より効果的に下げることができるといわれています。

熱中症予防
 今年も暑い夏を迎えようです。夏に向かって熱中症にならないように気をつけましょう。
 米国スタンフォード大学のクレイグ・ヘラー教授は、熱中症の治療に効果的な特殊な冷却手袋を発明しました。この手袋に手を入れて軽い陰圧をかけると、手の平の動脈と静脈をつなげている動脈吻合と呼ばれる細い血管が拡張します。拡張した血管に流れる血液を手の平を通して冷水で冷やすことで、これまでの頸部、腋窩、そけい部を冷却する方法より効果的に下げることができるといわれています。

熱中症予防
 今年も暑い夏を迎えようです。夏に向かって熱中症にならないように気をつけましょう。
 米国スタンフォード大学のクレイグ・ヘラー教授は、熱中症の治療に効果的な特殊な冷却手袋を発明しました。この手袋に手を入れて軽い陰圧をかけると、手の平の動脈と静脈をつなげている動脈吻合と呼ばれる細い血管が拡張します。拡張した血管に流れる血液を手の平を通して冷水で冷やすことで、これまでの頸部、腋窩、そけい部を冷却する方法より効果的に下げることができるといわれています。

熱中症予防
 今年も暑い夏を迎えようです。夏に向かって熱中症にならないように気をつけましょう。
 米国スタンフォード大学のクレイグ・ヘラー教授は、熱中症の治療に効果的な特殊な冷却手袋を発明しました。この手袋に手を入れて軽い陰圧をかけると、手の平の動脈と静脈をつなげている動脈吻合と呼ばれる細い血管が拡張します。拡張した血管に流れる血液を手の平を通して冷水で冷やすことで、これまでの頸部、腋窩、そけい部を冷却する方法より効果的に下げることができるといわれています。

熱中症に注意を
 新型コロナウイルス感染症防止の基本である身体的距離の確保、マスクの着用、手洗いや、3密(密集・密接・密閉)を避ける等の「新しい生活様式」が求められています。
「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント
【暑さを避ける】
 △エアコンを利用する
 △感染症予防のため、換気をする
 △暑い日や時間帯は無理をしない
 △涼しい服装にする
 △急に暑くなった日等は特に注意する
【適宜マスクをはずす】
 △気温・湿度の高い中でマスク着用は要注意
 △屋外で人との距離(2メートル以上)を確保できる場合には、マスクをはずす
 △マスクを着用している時は、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離を十分にとったうえで、適宜マスクをはずして休憩を

熱中症に注意を
 新型コロナウイルス感染症防止の基本である身体的距離の確保、マスクの着用、手洗いや、3密(密集・密接・密閉)を避ける等の「新しい生活様式」が求められています。
「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント
【暑さを避ける】
 △エアコンを利用する
 △感染症予防のため、換気をする
 △暑い日や時間帯は無理をしない
 △涼しい服装にする
 △急に暑くなった日等は特に注意する
【適宜マスクをはずす】
 △気温・湿度の高い中でマスク着用は要注意
 △屋外で人との距離(2メートル以上)を確保できる場合には、マスクをはずす
 △マスクを着用している時は、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離を十分にとったうえで、適宜マスクをはずして休憩を

熱中症に注意を
 新型コロナウイルス感染症防止の基本である身体的距離の確保、マスクの着用、手洗いや、3密(密集・密接・密閉)を避ける等の「新しい生活様式」が求められています。
「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント
【暑さを避ける】
 △エアコンを利用する
 △感染症予防のため、換気をする
 △暑い日や時間帯は無理をしない
 △涼しい服装にする
 △急に暑くなった日等は特に注意する
【適宜マスクをはずす】
 △気温・湿度の高い中でマスク着用は要注意
 △屋外で人との距離(2メートル以上)を確保できる場合には、マスクをはずす
 △マスクを着用している時は、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離を十分にとったうえで、適宜マスクをはずして休憩を

熱中症に注意を
 新型コロナウイルス感染症防止の基本である身体的距離の確保、マスクの着用、手洗いや、3密(密集・密接・密閉)を避ける等の「新しい生活様式」が求められています。
「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント
【暑さを避ける】
 △エアコンを利用する
 △感染症予防のため、換気をする
 △暑い日や時間帯は無理をしない
 △涼しい服装にする
 △急に暑くなった日等は特に注意する
【適宜マスクをはずす】
 △気温・湿度の高い中でマスク着用は要注意
 △屋外で人との距離(2メートル以上)を確保できる場合には、マスクをはずす
 △マスクを着用している時は、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離を十分にとったうえで、適宜マスクをはずして休憩を

熱中症に注意を
 新型コロナウイルス感染症防止の基本である身体的距離の確保、マスクの着用、手洗いや、3密(密集・密接・密閉)を避ける等の「新しい生活様式」が求められています。
「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント
【暑さを避ける】
 △エアコンを利用する
 △感染症予防のため、換気をする
 △暑い日や時間帯は無理をしない
 △涼しい服装にする
 △急に暑くなった日等は特に注意する
【適宜マスクをはずす】
 △気温・湿度の高い中でマスク着用は要注意
 △屋外で人との距離(2メートル以上)を確保できる場合には、マスクをはずす
 △マスクを着用している時は、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離を十分にとったうえで、適宜マスクをはずして休憩を